

憲法第25条

〈生存権、国の生存権保障義務〉

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

再生紙を使用しています。

ひろげよう健康の輪、住み続けられる街を

目黒医療生協

2008年5月25日

発行責任者 川尻克彦
編集責任者 組織委員会

発行所 目黒医療生活協同組合
東京都目黒区上目黒4-4-21
TEL 3716-2258

後期高齢者医療制度が4月から始まりました

～今からでも廃止させましょう～



1万数千人が集まって中止・撤回を求めた3・23東京大集会

目黒では10月から年金天引きⅡ 7～9月分は納付書で納付

悪名高き後期高齢者医療制度が4月からスタートしました。年金天引きのはじまった4月15日は全国で不満や怒りが爆発しました。

目黒区では、年金天引きは10月からとなりますが、区役所の窓口にはすでに多くの区民の方の電話での問い合わせが1日50～100本と殺到しているそうです。

保険料の決定通知は6月に送付されます。3カ月徴収を遅らせるため、1回分の保険料は、年間を9分の1に分けた金額となりま

制度そのものが矛盾「説明不足」ではすまされない

目黒区には、2万2800人の75歳以上の後期高齢者がいます。

後期高齢者医療制度は、これまで会社員の子らの被扶養者となっていた人からも年金天引きで保険料を徴収します。無年金などで収入のない人からも納付書を送りつけ徴収します。しかもこれまで高齢者には禁止されていた保険証の取り上げも未納者に対して行うこ

とができるようになりまし。高齢者の暮らしなどまったく眼中にない保険料の取り立てはこの制度の非人間的な本質を物語っています。

“戦争体験を語る会”行われる
～貴重な経験を語られ
平和の大切さ誓う～

4月5日、上目黒診療所2階デイサービス室で、北部支部主催の「戦争体験を語る会」が行われました。13人の方が参加され、それぞれ貴重な戦争中の体験をせつせつと語られました。

広がっている国民の怒りは「説明不足」だけが原因ではありませ。75歳で医療を区切る方法、年金から天引き

★空襲で都内を転々とした。江東区にいたことがあるが、東京大空襲のときは幸いにも遭遇しなかった。空が真っ赤でとにかく恐ろしかった。

★学童疎開した。さびしかった。東京で大きな空襲があったと聞いて、先生が東京へ行って両親など家族の消息を調べてきた。そのとき両親が亡くなったという子も何人かいて大変悲しかった。

など紙面には載せ切れませんが、大変な体験をされた話が語られ、参加したみなさん



悲惨な現状などが話された“戦争体験を語る会”

きする方法そのものが問われているのです。政府・厚生労働省も国民の批判の前にいろいろと緩和策を取ろうとしています。制度そのものの廃止が必要で

す。今からでも遅くありません。後期高齢者医療制度の廃止に向けて声を上げていきましょう。

南部支部でもお食事会開始
第4木曜日・昼に

今年から南部支部では西小山診療所近くの向原住区センターで、高齢者向けのお食事会を月1回開催しています。毎月第4木曜日のお昼です。



南部支部・西小山診療所でのリズム体操

はぜひ若い方に聞いてもらいたいと感じを述べていました。引き続きこうした会合を行いました。

を持っていくと話し合いました。



最近駅周辺の再開が盛んです。東急西小山駅は行くたびに変わっていて、駅ビルの2階に東急系のスーパがこの4月から新しくできました。何と改札口の中にもコンビニがあります。地元の商店街にも大きな影響が出るでしょう。従来のお店がなくなり、チェーン店が増えていきます。▼中目黒駅前には旧図書館側に高層ビルができるようではその建設が盛んです。先の区長選挙でも話題になりましたが、この建設に区の財政からも大きな支出をしているので、開発優先のあり方に疑問を感じます。

中目黒の東急線カード下の猥雑な中にも人情あるお店も再開発のためすべて撤去となりました。また、祐天寺駅から上目黒診療所へ行く道にあつたおそば屋さんや洋服屋さんもこのほど店を閉じられました。▼後継者の問題もあるでしょうが、気軽に買えて、温かい人情のある小売店がいつまでも続くことを願います。また、区や都国が有効な対策を打って、力を入れていくことを望むものです。

6月から目黒国保の特定健康診断開始

受診の輪を広げましょう

今年度から目黒区などの健康診断の制度が変わります。従来の自治体が推進する40歳以上健康診査がなくなり、目黒区国保や各保険者が責任を持って医療機関と契約してす

腸がん検診(検便)は独自の制度となりま

先保険者を増やしたいと思っています。

診断の制度を維持していくためにも、多くの組合員さんがこの「特定健康診断」健康診断を受診することを訴えます。お誘いあって受診

しましょう。詳しくは診療所窓口へお問い合わせください。

年1回の健康診断

多くの方の早めの受診を呼びかけます

健診の内容ですが、血液検査の項目が少なく、一方で腹囲の測定が加わります。従来一緒にしていた大

私たちは今回の制度改定が、全身をチェックし、病気を早期に発見するという健康診断本来の目的からはず

策のみに限定するもの、あるいは健康診断にかかる財政支出を抑え、国民の健康を守るという社会保障の主旨に反するものとして疑問を呈するものです。

大工さんなど建設労働者の組合・東京土建目黒支部の健康診断が例年通り2〜3月行われ、西小山・上目黒診療所合わせて1086人の方が受診され、過去最高の受診者数となりました。関係する組合役員の方などの奮闘がありました。

診療所では再検査等の方の医療機関への受診を呼びかけています。また、土建組合では2008年度からはじまる特定健康診断の受診も広げようと語っています。

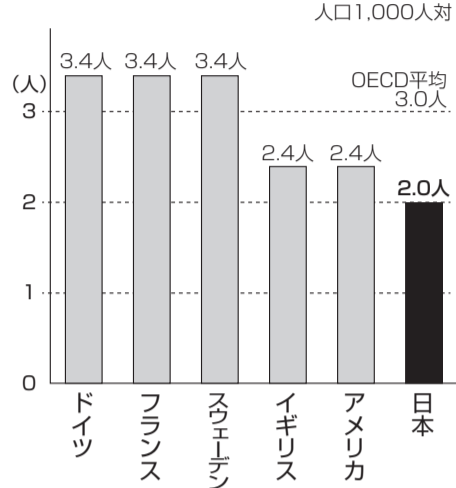
東京土建目黒支部

健康診断 過去最高の受診者

図表で見る日本の医療介護 (1)

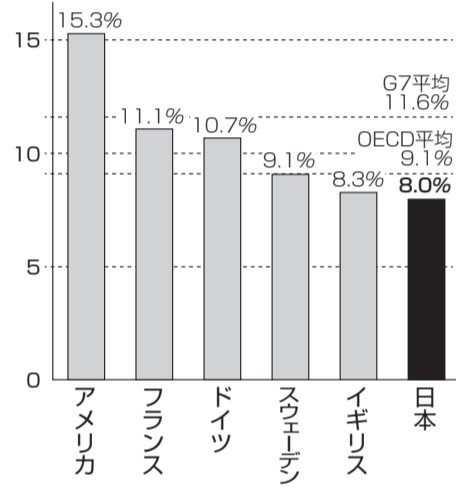
～全日本民医連の医療・介護制度再生プラン(案)を見る～

各国の医師数の比較 (2006年)



(注)「OECDヘルステータ2007の公表について」より

GDP対比総医療費 (2005年)



(注)「OECDヘルステータ2007の公表について」より

診療所や介護事業所が加入する全日本民医連医療機関連合会(民医連)は、このほど今日

の医療崩壊の危機に対して、医療介護制度の再生に向けて提案を行いました。

その中では日本の医療費が他の先進諸国に比して少ないこと、医師や看護師の人数も他

の先進諸国に比して少ないことを提示し、抜本的な対策を求めています。

目黒医療生協の事業所を利用しましょう!

西小山診療所

目黒区目黒本町6-6-8
☎ 3715-9141

	月	火	水	木	金	土
午前	竹村	竹村	横江	竹村	木下	天野
午後	往診	川尻 竹村	往診	竹村 往診	往診	柴田 吉村
夜間	吉村 天野	往診	有岡	往診	吉村 森	往診

*火曜午後の川尻先生は第1・3火曜のみです。

受付時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 2:00 ~ 4:30
夜間 6:00 ~ 7:30

整形外科 月・金曜夜 土曜午後
胃カメラ 第1・3火曜 午後
腹部エコー 月火木・午前
火木・午後
胃・腸レントゲン 第2・4木曜 午前
心エコー 水曜・午前
土曜・午後

上目黒診療所

目黒区上目黒4-4-21
☎ 3715-2271

	月	火	水	木	金	土
午前	川尻	川尻	有明	木下	川尻 往診	竹村
午後	往診	往診	寺崎 往診	小柳 往診	岩淵 往診	往診
夜間	西 大沢	往診	往診	往診	岩淵 妻鳥	往診

受付時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 2:00 ~ 4:30
夜間 6:00 ~ 7:30

整形外科 月曜夜・金曜夜
胃カメラ・腹部エコー 第1・3水曜 午前
第1・3金曜 午前
胃・腸レントゲン 木曜 午後
皮膚科 月曜 夜
心エコー

かみよん訪問看護ステーション
《訪問看護とケアプラン作成》
(上目黒診療所内) ☎ 5725-0370

平和通り訪問看護ステーション
《訪問看護とケアプラン作成》
目黒区目黒本町4-8-8 ☎ 3715-2563

ヘルパーステーション目黒医療生協北部
《訪問介護》
目黒区上目黒4-21-9 ☎ 5725-3458

ヘルパーステーション目黒医療生協
《訪問介護》
(西小山診療所内) ☎ 5768-1344

上目黒診療所デイサービス
《通所介護 月曜~金曜》
(上目黒診療所内) ☎ 3715-2271

西小山診療所デイサービス
《通所介護 月曜~土曜》
(西小山診療所内) ☎ 3715-9141

ヘルプケア目黒医療生協
《ケアプラン作成》
(西小山診療所内) ☎ 3715-9141

加入・増資・転居・脱退等のお問い合わせは、目黒医療生協本部(上目黒診療所3階)
TEL 3716-2258 FAX 5725-0372) または各事業所へお問い合わせください。